

学力アップへ映像授業

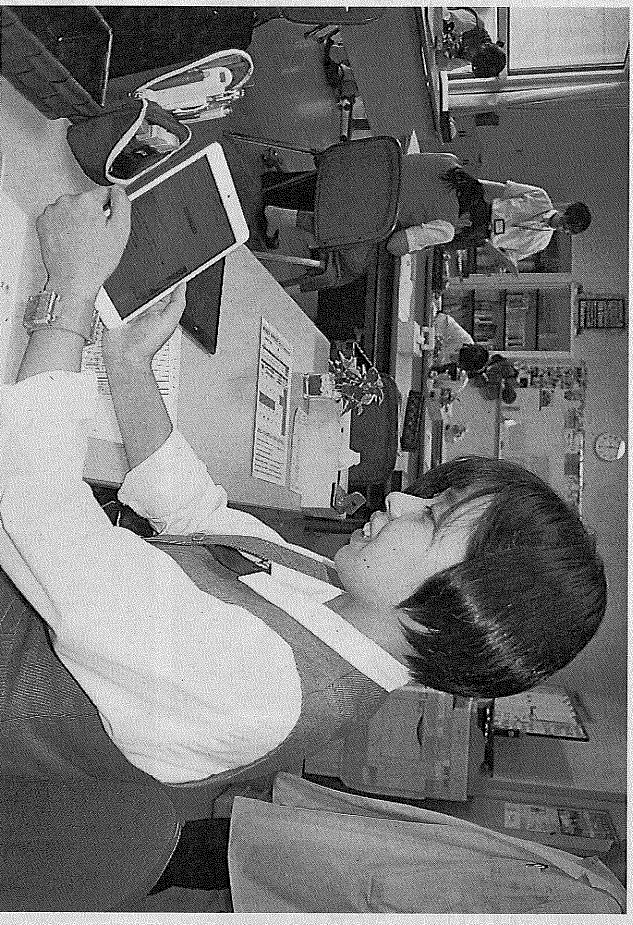
葛巻高校生向け町学習塾

葛巻町が葛巻高の生徒向けに設立した町学習塾（山谷也塾長）は今月中旬から、夏季限定で映像授業を取り入れる。回塾を運営し、各地で公塾塾を手がけるバスナ（東京都世田谷区、片岡大直社長）が契約する映像授業会社の教材を活用し、タブレット台を導入。細かな單元別に勉強できる映像授業と塾の個別指導を組み合わせ、家庭での自学自習習慣の定着などに繋げる。

映像授業は主要な教科で、短時間で視聴できる幅広い内容を用意。基本的には塾での受講だが、生徒にログを付与し、WiFi環境があれば家庭のパソコンやスマートフォンでも受講できる。

期間は8月までの予定。今回の試験的な導入で生徒や保護者の反応を探りながら、本格導入も検討する。山谷塾長(39)は「映像

葛巻町学習塾が期間限定で導入する映像授業を視聴する生徒



夏季限定で導入へ スマホや家庭でも

中学生には無料

授業により、生徒が勉強し中学3年生を対象に無料の体験授業を実施する。町内あらゆることが第一で、現時点で葛巻高志望でない中学3年生にも体験してもらいたい」と呼び掛ける。

回塾では20日～8月31日期間中に最大で8回受講できる。町や近隣自治体の

お茶の会 花の会 雑談の会

震災避難者らと市民

盛岡 盛岡市内丸のまわりお茶会

震災支援ゼンター（釜野万里子ゼンター長）は14日、釜石市をテーマにした集まり「釜石お茶会」を開き、東日本大震災に伴う沿岸からの避難者や盛岡市民が一緒にお茶を飲みながら、被災地に思いを寄せた。

出身地域に関係なく被災者同士市民の交流を目的と支店が被災した富士さんは「内陸からたくさん支援してもらった。少しでも恩を返したい」と語った。



い二日、1日大盛況と声を弾ませた。

作品やワインを通じへの愛着を語る内館ひと松田幸さん



通っていたので懐かだ。盛岡のいろんな出会いを紹介した。震災で支店が被災した富士さんは「内陸からたくさん支援の輪を広げた。次回のことなる」はの目を奪走。

釜石市中妻町で洋菓子店を営む富士弘能さん(34)が「(富士弘能の店に)よく

ゲストで参加。妻子作のく

02・07・1900)へ。